

(新) リースを活用した業務部門省CO2改修加速化モデル事業

250百万円(0百万円)

地球環境局地球温暖化対策課

### 1. 事業の必要性・概要

大幅な省エネを進め、エネルギー消費を抜本的に削減することは、低炭素社会の創出に不可欠である。更に、近年、特にエネルギーコストの負担が増大傾向にあることから、省CO2の推進により企業の競争力を強化することが重要である。

一方、例えば、業務部門におけるエネルギー消費の大幅な削減は、長期的には経済的メリットがあるものの、初期投資コストが高いことから導入が進んでいない。

これらのボトルネックを解消するため、本事業では、新しい省エネ導入手法をモデル的に実施する。これにより、単なるエネルギー使用の合理化を超えた社会全体の大幅なエネルギー消費削減・省CO2を進める。

### 2. 事業計画(業務内容)

省CO2改修は初期投資コストがネックとなり、特に中小自治体や事業者における導入が進んでいない。このため、リースを活用した手法により、初期投資の課題を解決しつつ中小案件の改修を進め、省CO2効果・経済的メリットがある事を検証する実証事業を行う。これにより、費用対効果の高い省CO2改修のモデルを確立し、業務部門における改修を加速化させる。

### 3. 施策の効果

初期投資の課題を解決しつつ省CO2効果・経済的メリットがある改修のモデルを確立し、中小自治体・事業者における改修を加速化させ、社会全体の大幅なエネルギー消費削減・省CO2を進める。



## 事業目的・概要等

### 背景・目的

- 大幅な二酸化炭素削減を進め、エネルギー消費を抜本的に削減することは、低炭素社会の創出に不可欠。特にエネルギーコストが増大傾向にあることから、省CO2の推進により企業の競争力を強化することが重要。
- 一方、例えば、業務部門におけるエネルギー消費の大幅な削減は、長期的には経済的メリットがあるものの、最先端の技術になるほど初期投資コストが高いこと等の課題があり、導入が進んでいない。
- これらのボトルネックを解消するため、新しい省CO2設備の導入手法についてモデル的に実施する。

### 事業概要

リースを活用した手法により、中小自治体や事業者が初期投資の課題を解決しつつ省CO2効果・経済的メリットがあることを検証する実証事業を行い、省CO2改修の導入を加速化させる。

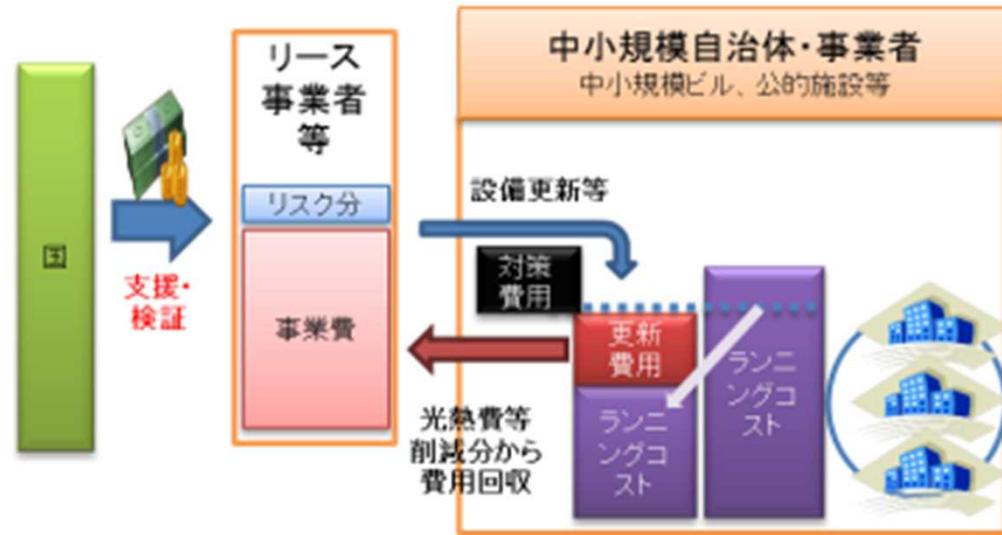
### 事業スキーム

委託対象：民間団体等  
実施期間：3年間

### 期待される効果

- 社会全体の大幅なエネルギー消費削減を進め、低炭素社会構築のための基盤を整備することにより、省CO2の加速化を進める。

### イメージ図



省CO2改修は**初期投資コストがネック**となり、特に**中小自治体や事業者における導入が進んでいない**。このため、初期投資の課題を解決しつつ中小案件の改修を進め、省CO2効果・経済的メリットがある事を検証する実証事業を行うことにより、モデルを確立し、**省CO2改修を加速化**させる。